

# がんの消化器症状に 対する緩和治療

市立八幡浜総合病院

外科 診療支援部長

的場 勝弘





# 緩和治療（ケア）とは

- 生命を脅かす病に関連する問題に直面している**患者と家族**の痛み、その他の身体的、心理社会的、スピリチュアルな問題を早期に同定し適切に評価し対応することを通して、苦痛を予防し緩和することにより、**患者と家族**の**生活の質**（ Quality of Life ）を改善する取り組みである。

# 消化器症状

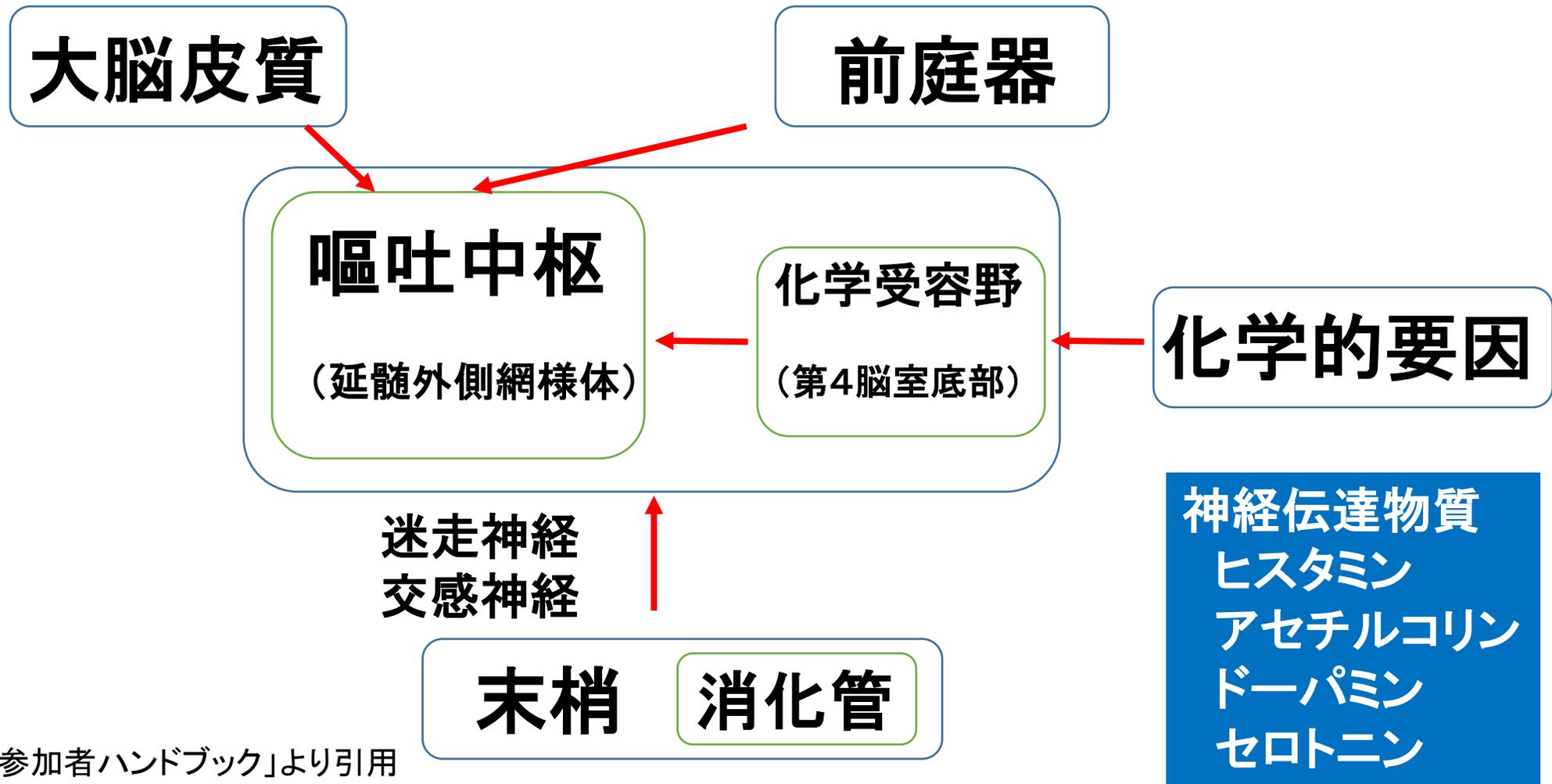
- 悪心・嘔吐
- 食欲の低下
- 便通異常  
(下痢・便秘)
- 腹痛
- 吐血・下血
- 腹部膨満
- 黄疸 など

# 悪心・嘔吐

- ・がんの症状としての悪心・嘔吐
- ・がんに対する治療（手術療法・化学療法・放射線療法など）の副作用
- ・がん疼痛緩和治療の副作用  
など様々な原因が考えられる。



# 悪心・嘔吐



# 悪心・嘔吐

| 責任部位             | 代表的な原因   |
|------------------|--|
| 大脳皮質             | 頭蓋内圧亢進、髄膜刺激<br>感情(不安・予期性嘔吐)                    |
| 前庭器              | 薬物(オピオイド)<br>頭蓋底への転移<br>頭位変換により誘発(例:車酔い)       |
| 化学受容体<br>トリガーゾーン | 薬物:抗がん剤、オピオイド・・・<br>代謝:腎不全、肝不全、電解質異常・・・        |
| 消化管              | 消化管蠕動低下・胃内容停滞<br>機械的消化管閉塞<br>粘膜障害:胃炎、NSAIDs・・・ |

# 悪心・嘔吐

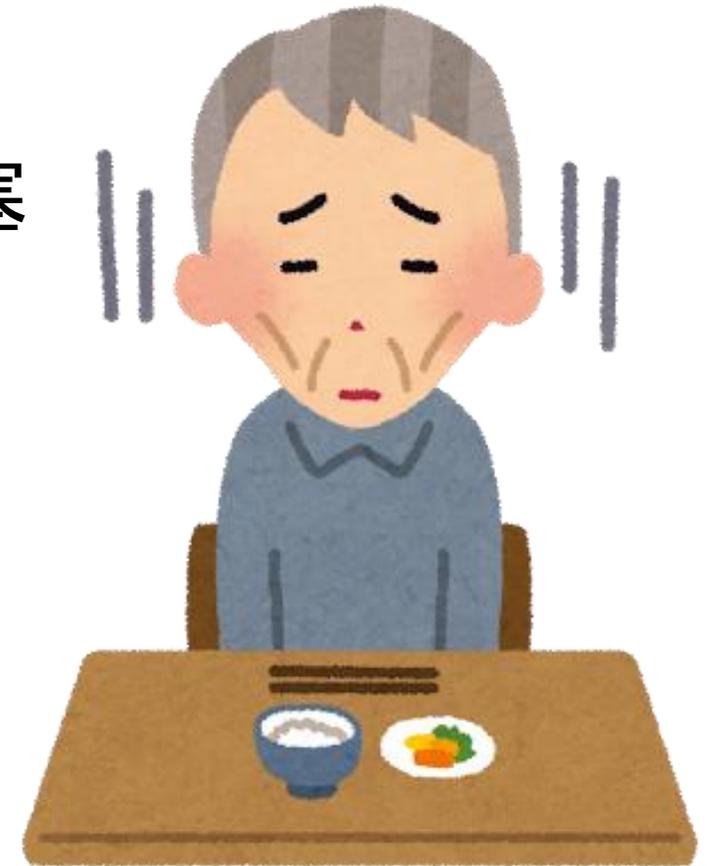
- 病態に応じた薬物療法。
- 十分なケアとコミュニケーションが症状緩和に重要。



# 食欲の低下

## 原因

- ①疼痛などの苦痛症状
- ②高カルシウム血症：骨転移
- ③胃拡張不全症候群
- ④口腔の問題
- ⑤嚥下障害
- ⑥消化管閉塞
- ⑦便秘
- ⑧抑うつ状態



# 便通異常

腸に流入する液体 (1日あたり)

経口摂取 約2L

唾液・胃液・胆汁・膵液・腸液 約9L

吸収 (1日あたり)

十二指腸・空腸 約5.5L

回腸 約2L 右側結腸で残りのほとんどを吸収

# 便通異常

## 下痢

さまざまな原因による消化液分泌亢進・  
吸収低下

病態に応じた治療： 水分・電解質の**補正**  
腹痛・排便頻回の**緩和**

## 便秘

大腸の蠕動低下・物理的な狭窄（腫瘍など）  
薬物による副作用（**オピオイド**など）



# 吐血・下血

吐血： 上部消化管（食道・胃・十二指腸）

下血： 全消化管

- ・腫瘍からの出血
- ・食道静脈瘤、消化性潰瘍
- ・虚血性腸炎、大腸憩室出血
- ・ストーマ出血など：門脈圧亢進

# 腹部膨満

- 高度の便秘
- がんによるイレウス：消化管減圧（胃管・イレウス管）
- がん性腹膜炎による腹水貯留： 場合によりCART  
(腹水濾過濃縮再静注法)
- 巨大腫瘍 など

# 黄疸

- 血中ビリルビンが上昇し、皮膚や粘膜などが黄染した状態
- 胆管閉塞・肝不全などによる  
(胆管がん・膵頭部がん・肝がん  
・消化器がんの肝十二指腸間膜リンパ節転移など)
- 内視鏡的 **胆管ステント**留置術による症状緩和

# 腹痛

内臓痛：臓器の過度の腫脹  
管腔臓器の内圧上昇による  
拡張・伸展

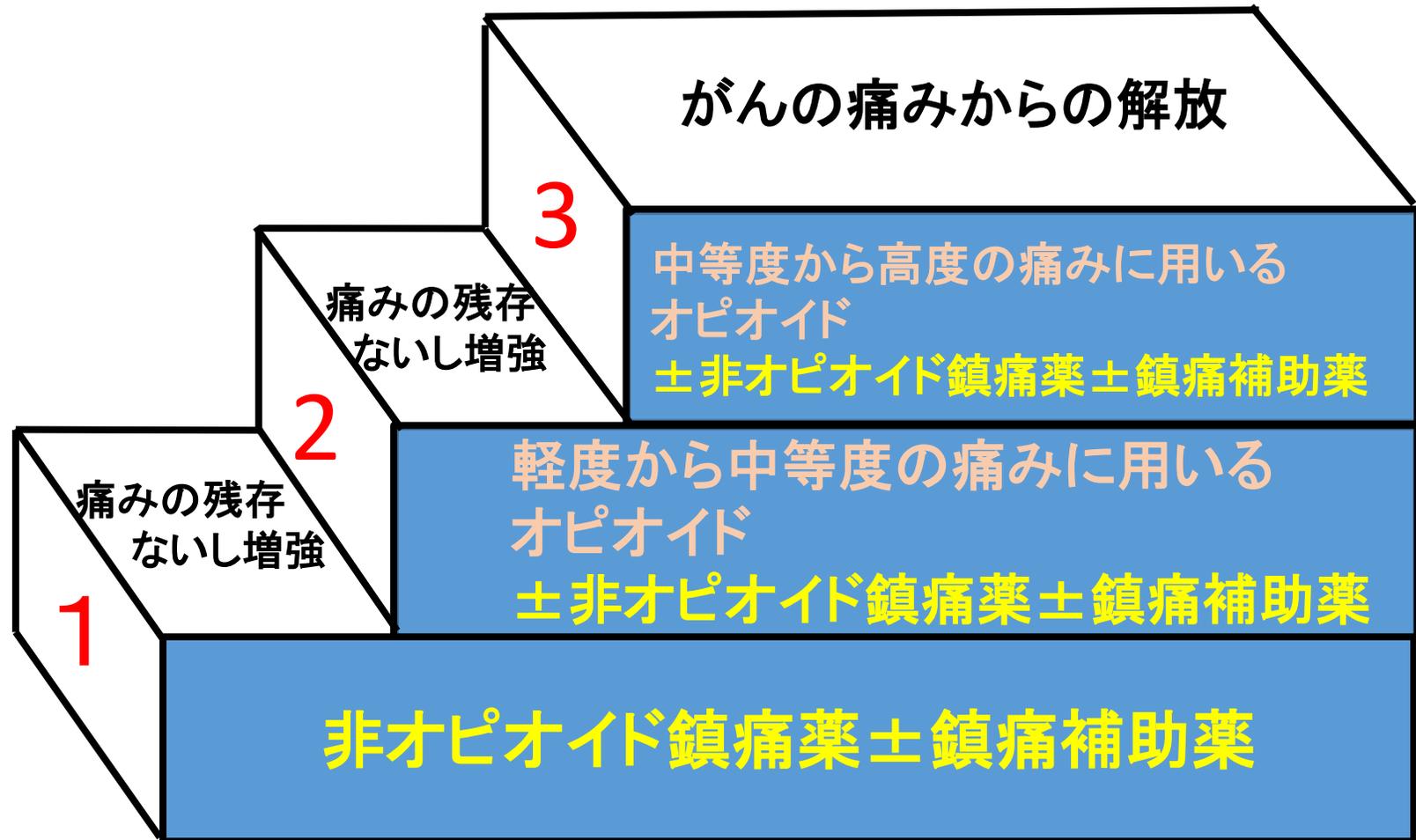
オピオイドが比較的効きやすい

体性痛：腹膜刺激症状など

関連痛：疾患臓器から離れた部位  
に感じる疼痛・放散痛



# WHO 三段階 除痛ラダー



# オピオイド

- オピオイド受容体と親和性を有する物質の総称。
- アヘンが結合するオピオイド受容体に結合する物質として命名された。
- 時刻を決めて、定時に投与。
- 軽度から中等度の痛みに用いるオピオイド  
コデイン、トラマドール
- 中等度から高度の痛みに用いるオピオイド  
モルヒネ、オキシコドン、フェンタニル

# 消化器がんの緩和治療

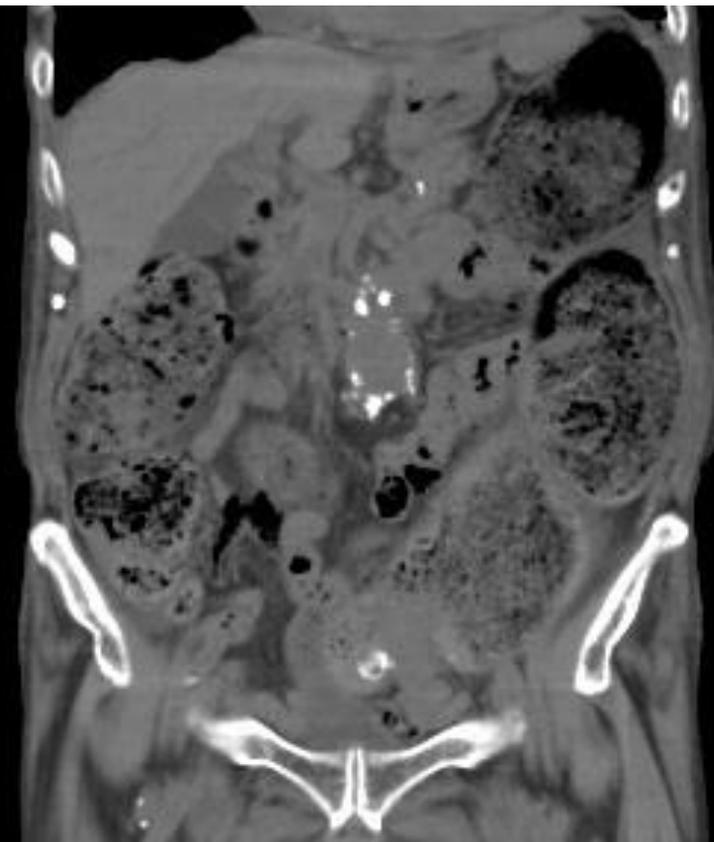
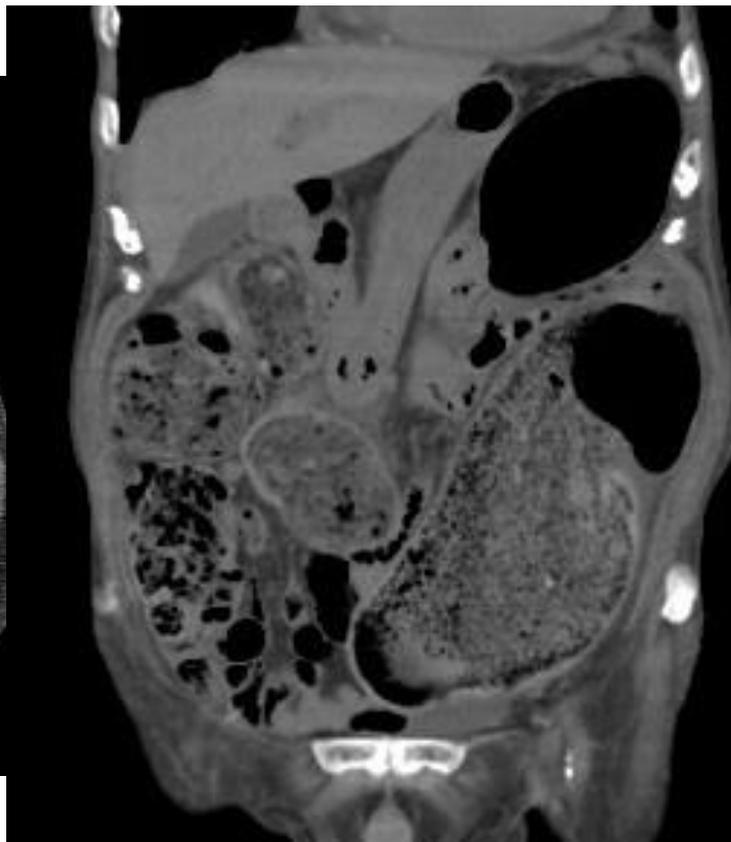
- 緩和目的の手術療法
- 緩和目的の化学療法
- 緩和目的の放射線療法

(食道がん・直腸がん・骨転移など)

# 消化器がんの緩和手術

- 腫瘍の姑息的切除術（転移巣は非切除）
- 消化管バイパス術（胃・空腸吻合術など）
- 胆道バイパス術：黄疸の軽減
- ストーマ造設術：排泄経路の確保

# がんによる消化管閉塞

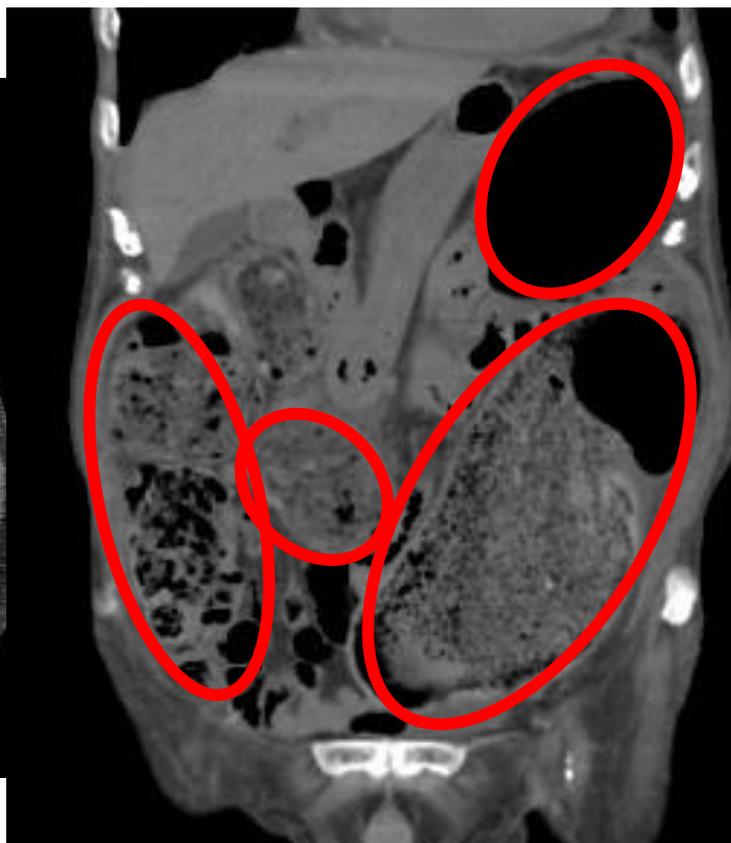


S状結腸がん

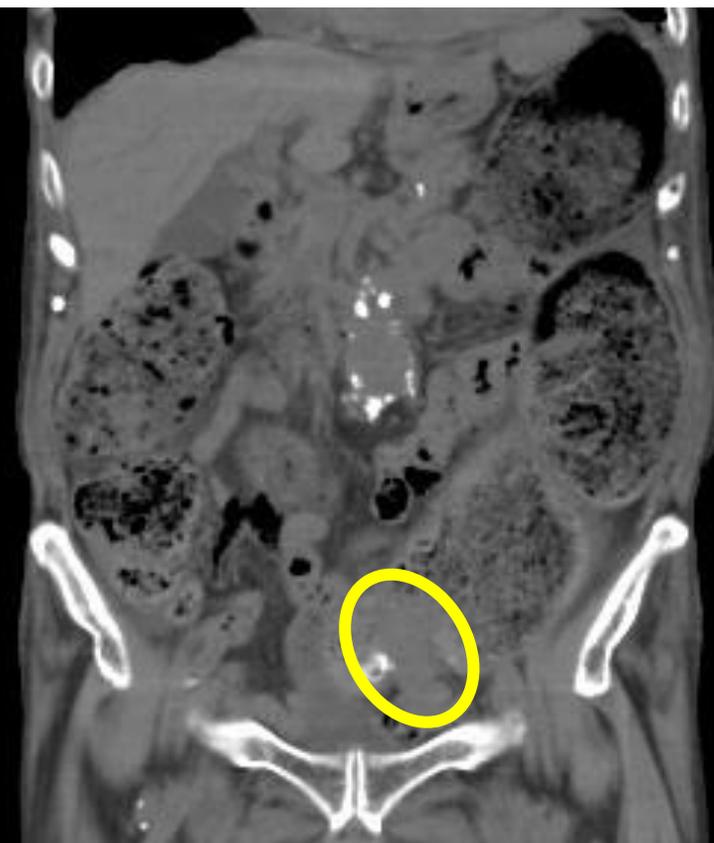
# がんによる消化管閉塞



S状結腸がん



赤丸: 便・ガスによる腸管拡張



黄丸: 腫瘍

# ストーマ造設術後



S状結腸がん

# ストーマ造設術後

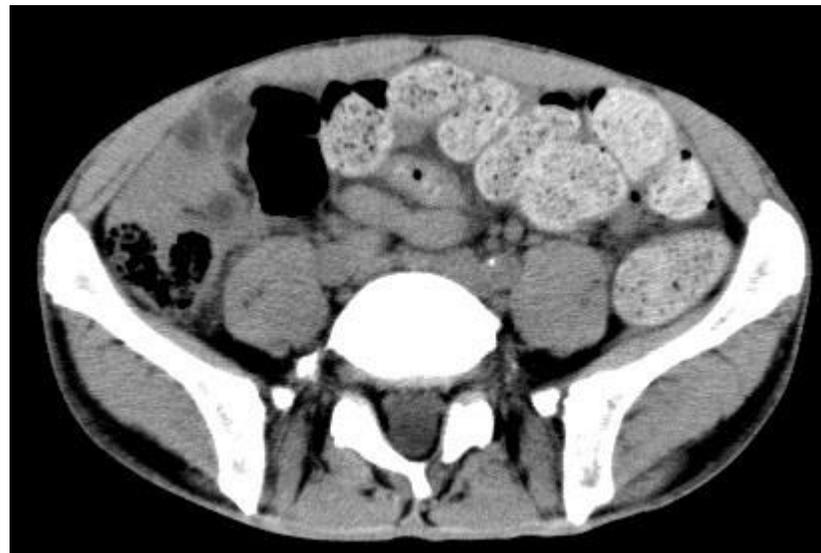
横行結腸  
ストーマ



消化管減圧

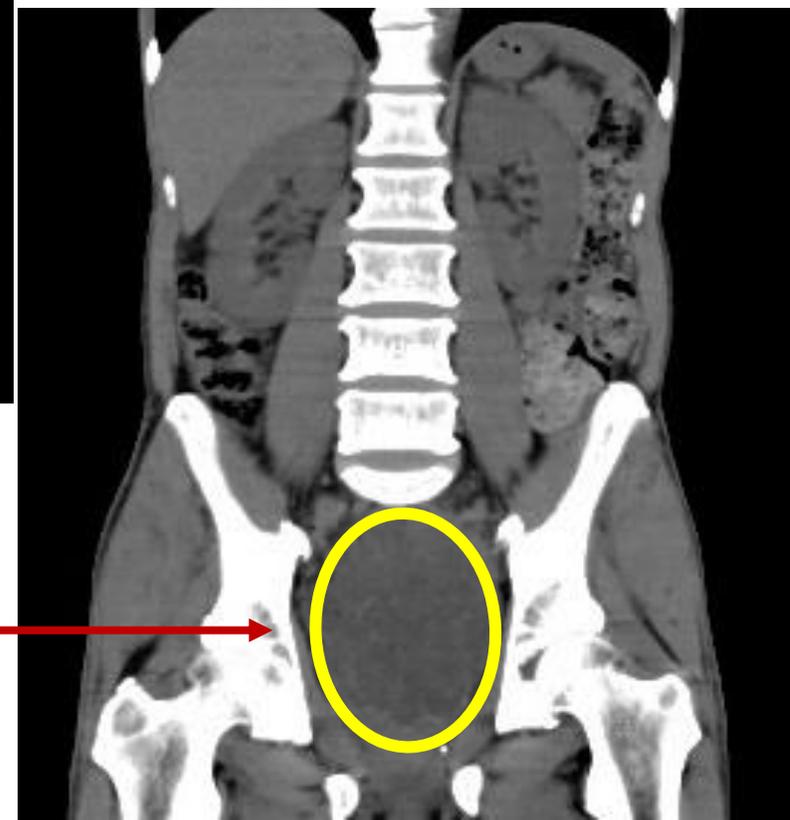
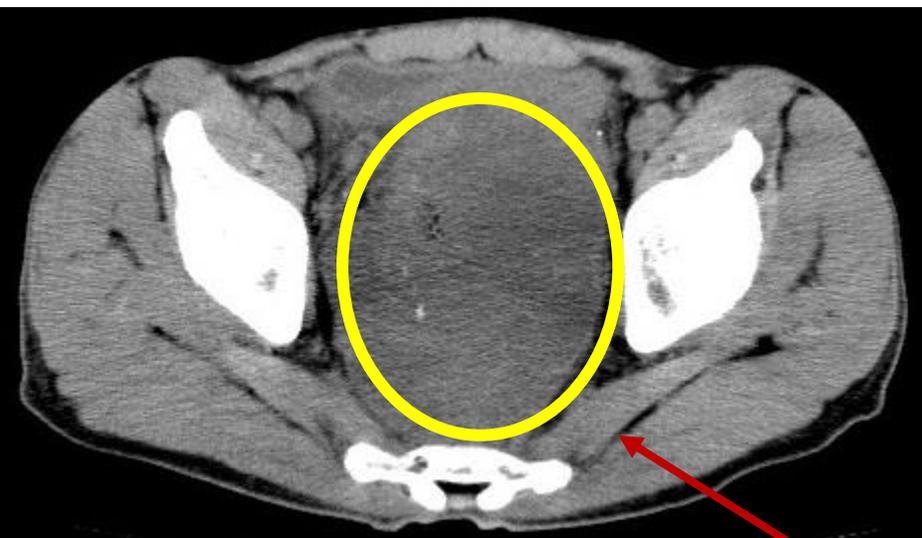
S状結腸がん

# がんによる消化管閉塞 2



直腸がん

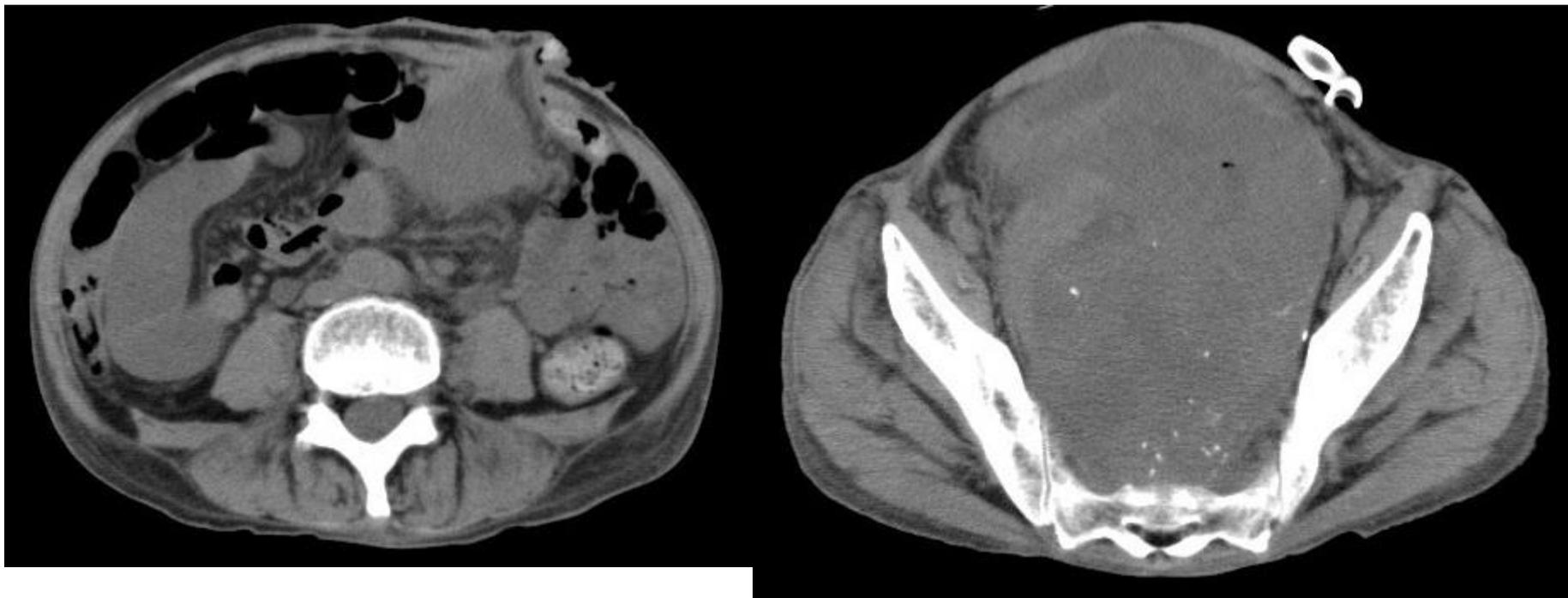
# がんによる消化管閉塞 2



直腸がん

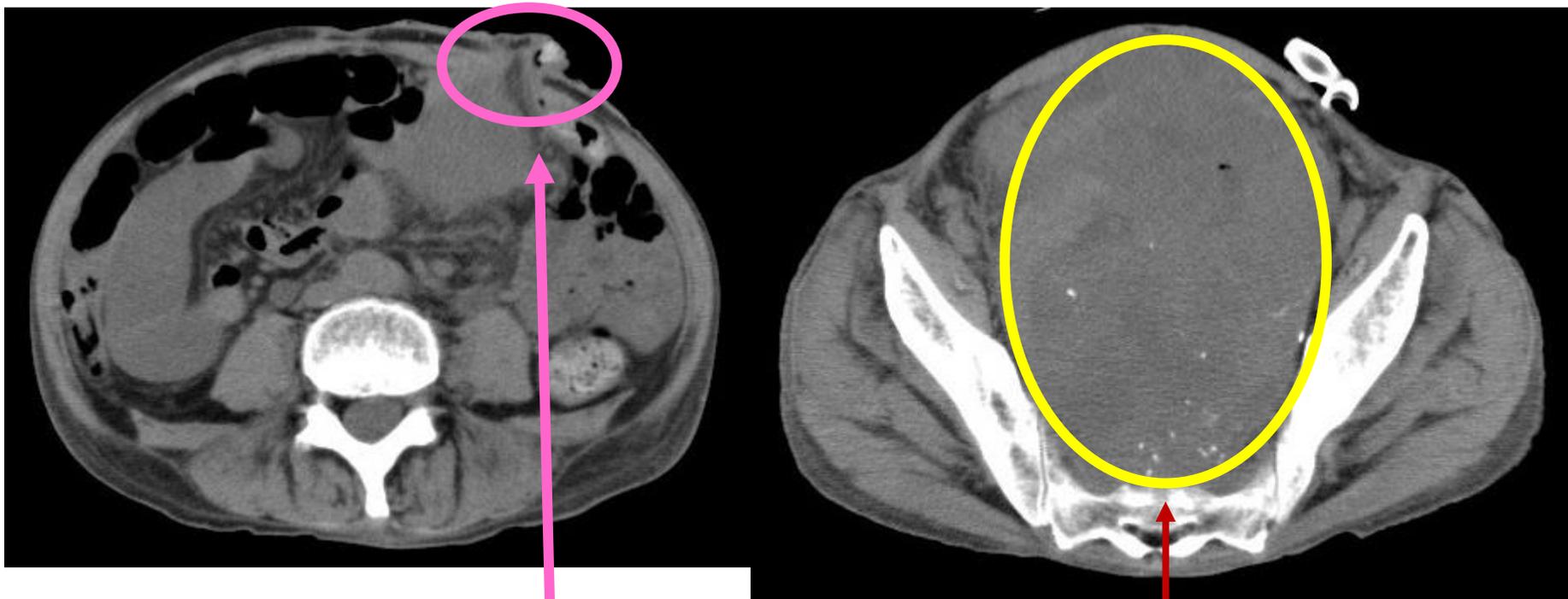
腫瘍

# ストーマ造設術後



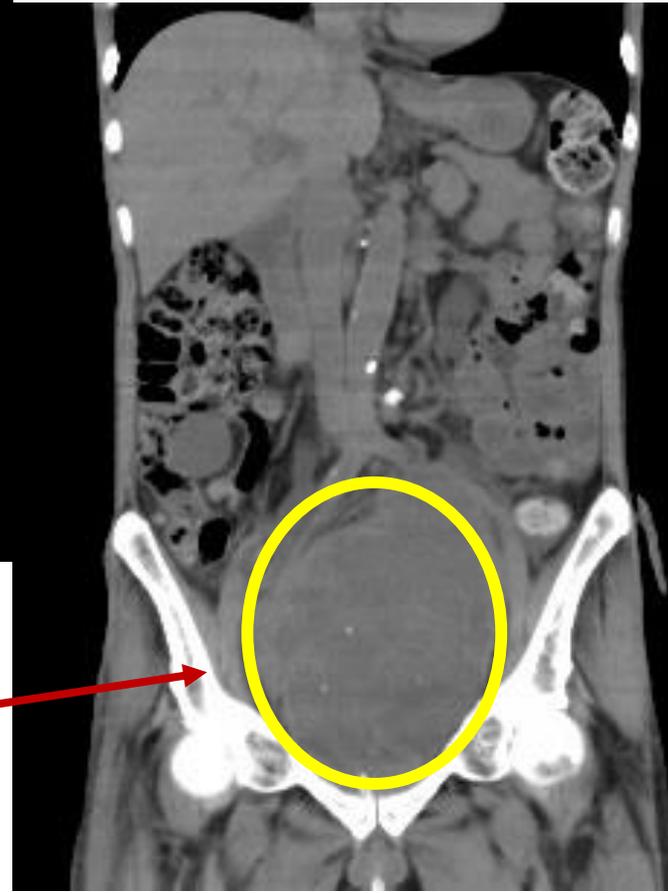
直腸がん 約3年後

# ストーマ造設術後

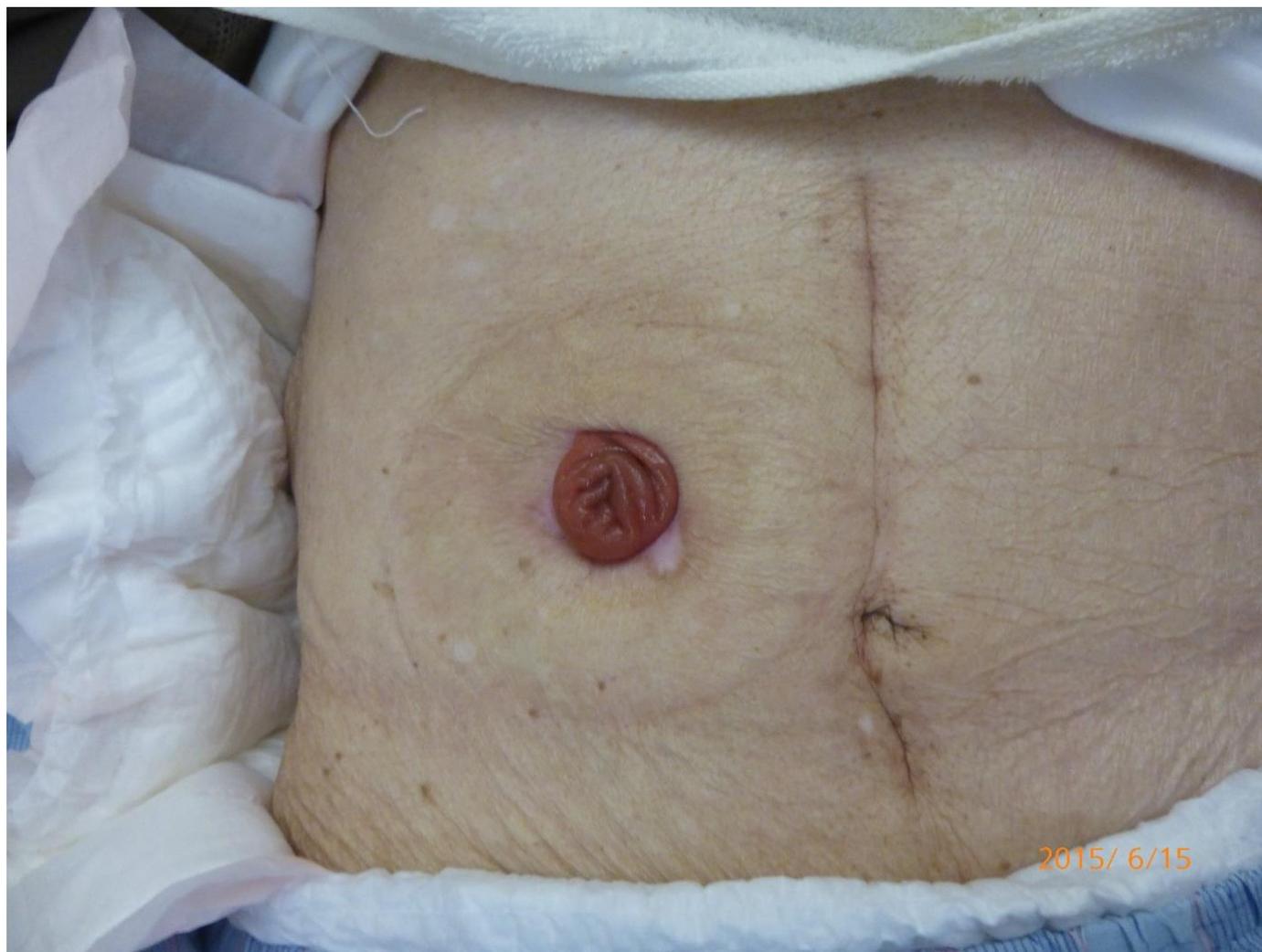


ストーマ  
直腸がん 約3年後

腫瘍



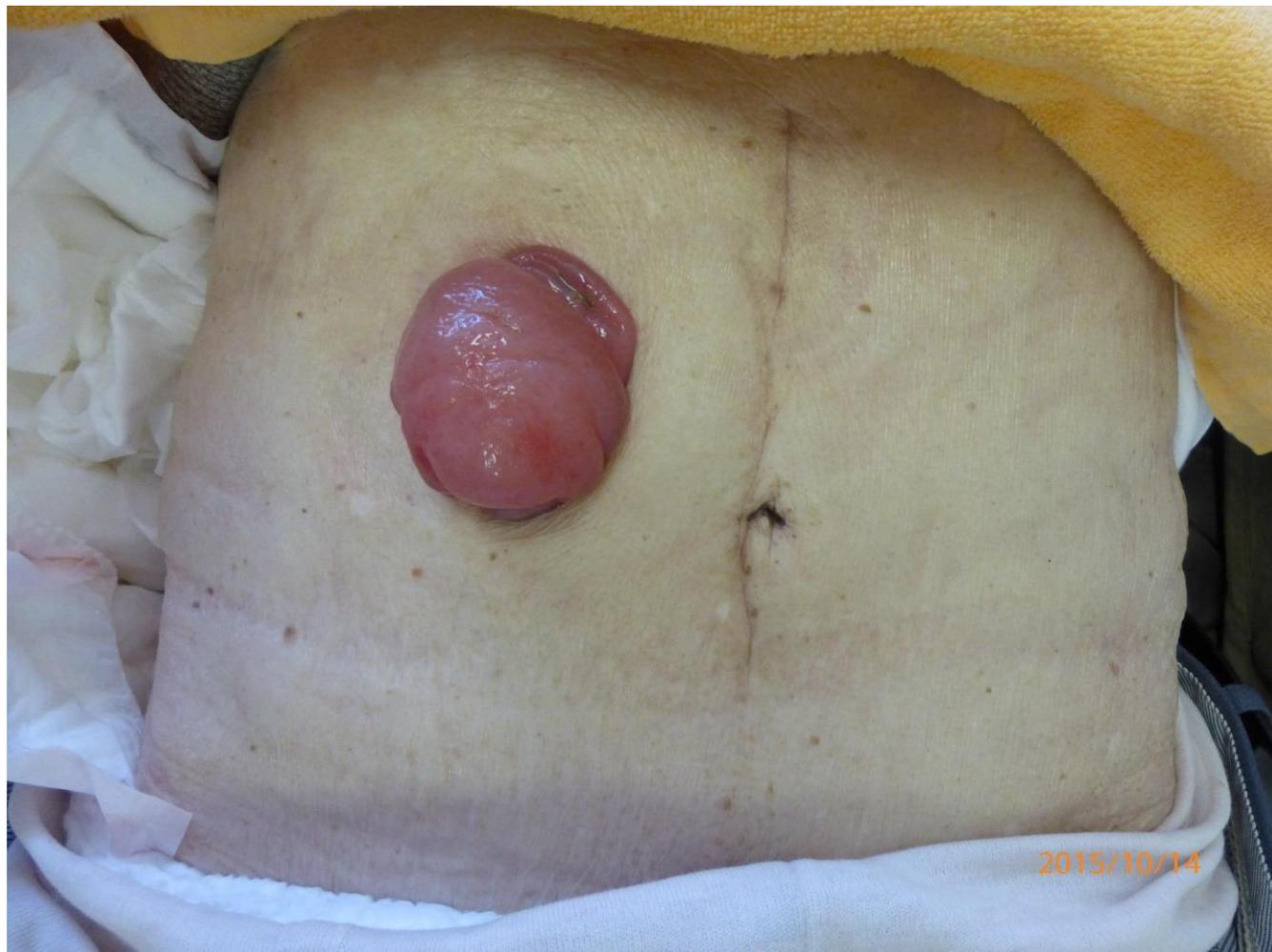
# 合併症 ストーマ脱出



横行結腸

ループ式ストーマ

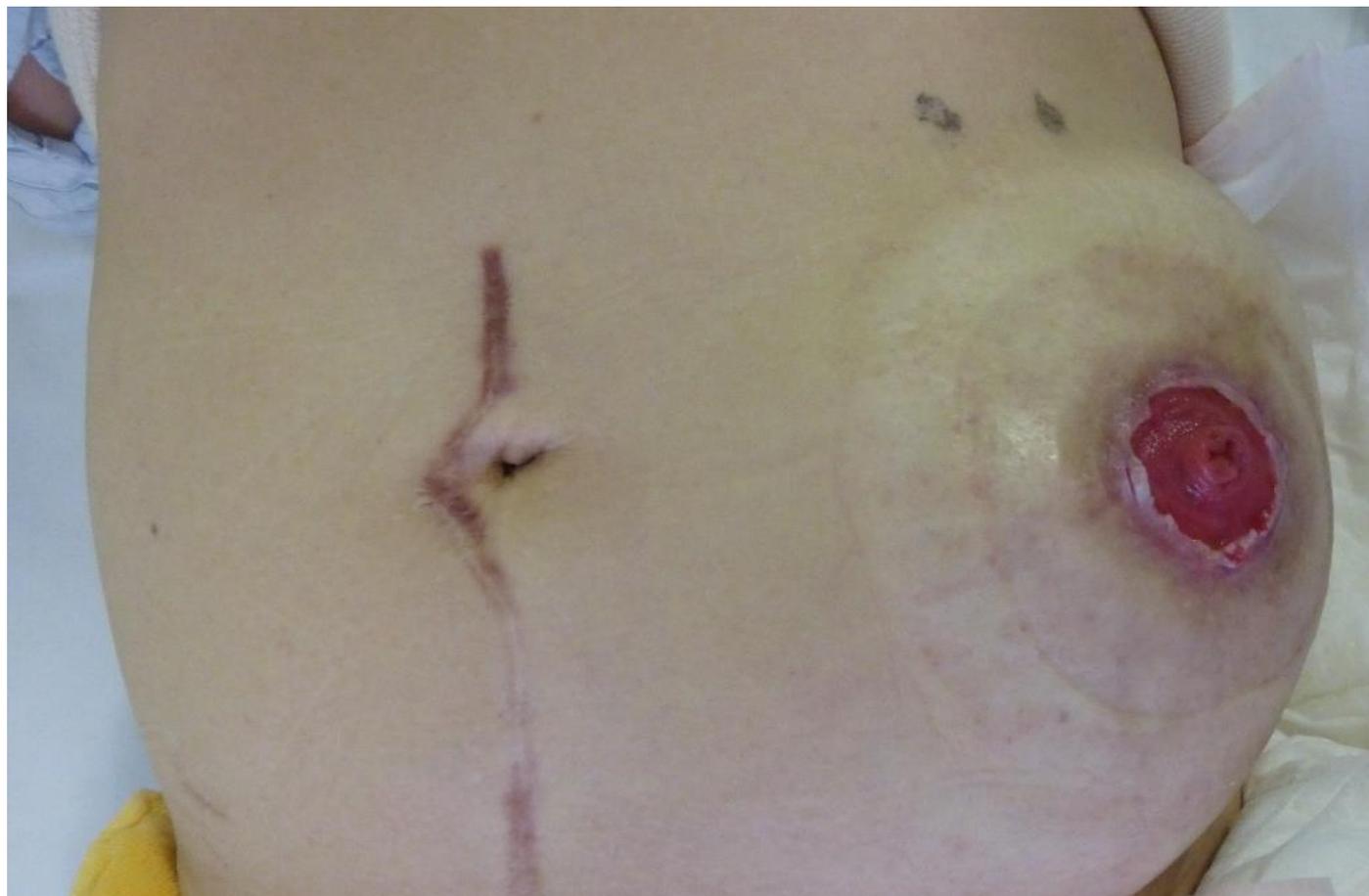
# ストーマ脱出



口側腸管の  
粘膜が滑脱

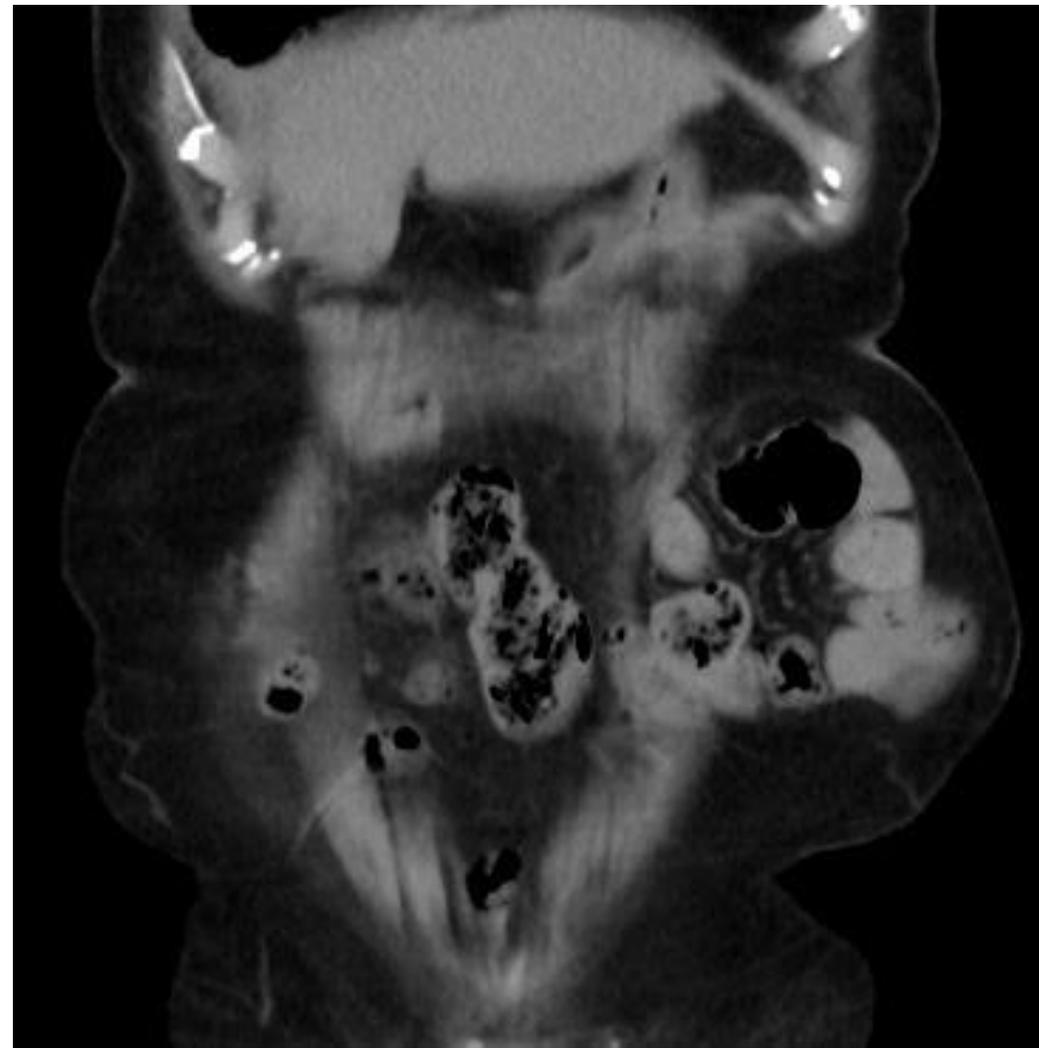
排便困難をきたすため  
用手還納

# 合併症 傍ストーマヘルニア



ストーマ周囲の  
皮下が膨隆

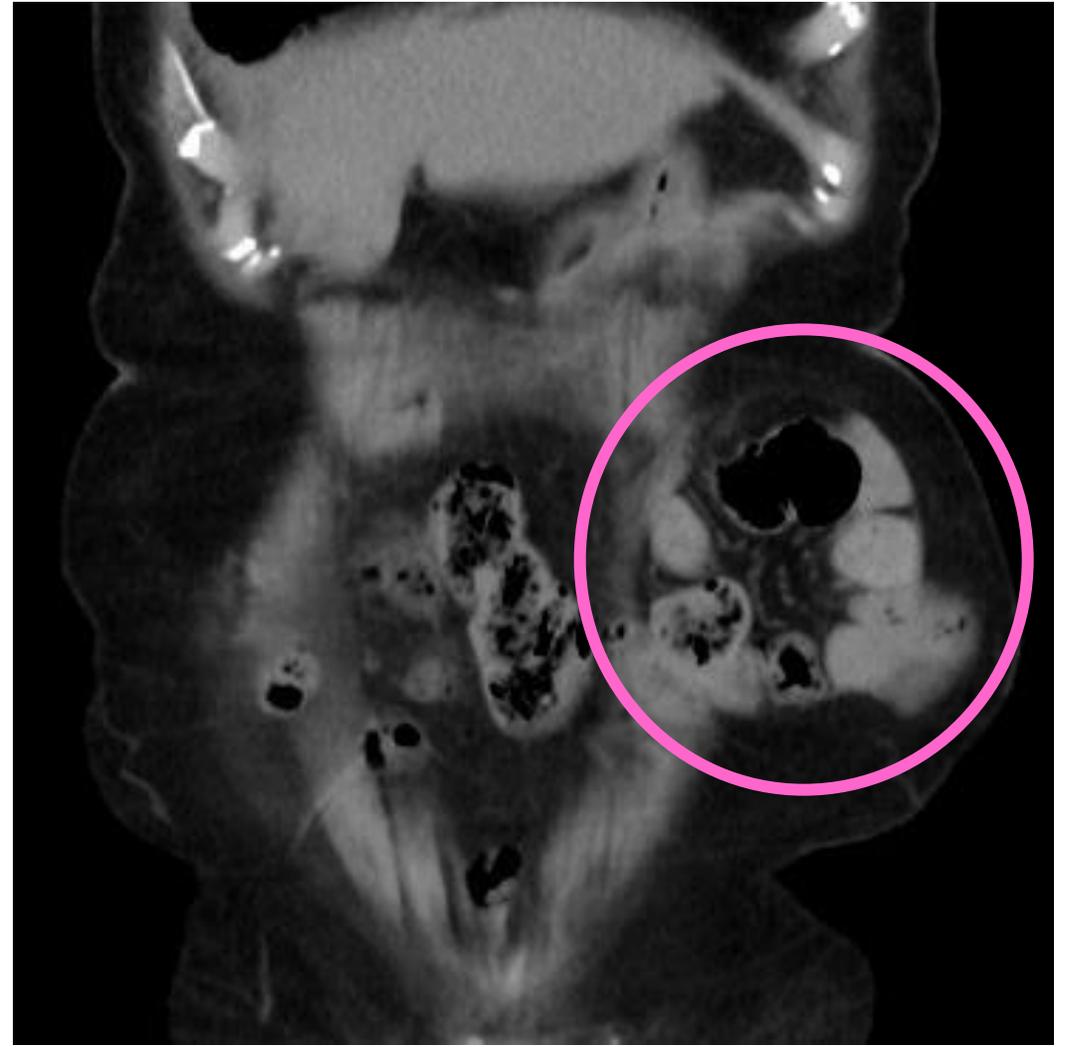
# 傍ストーマヘルニア (CT)



# 傍ストーマヘルニア (CT)



腹腔外へ腸管が脱出



# 傍ストーマヘルニア



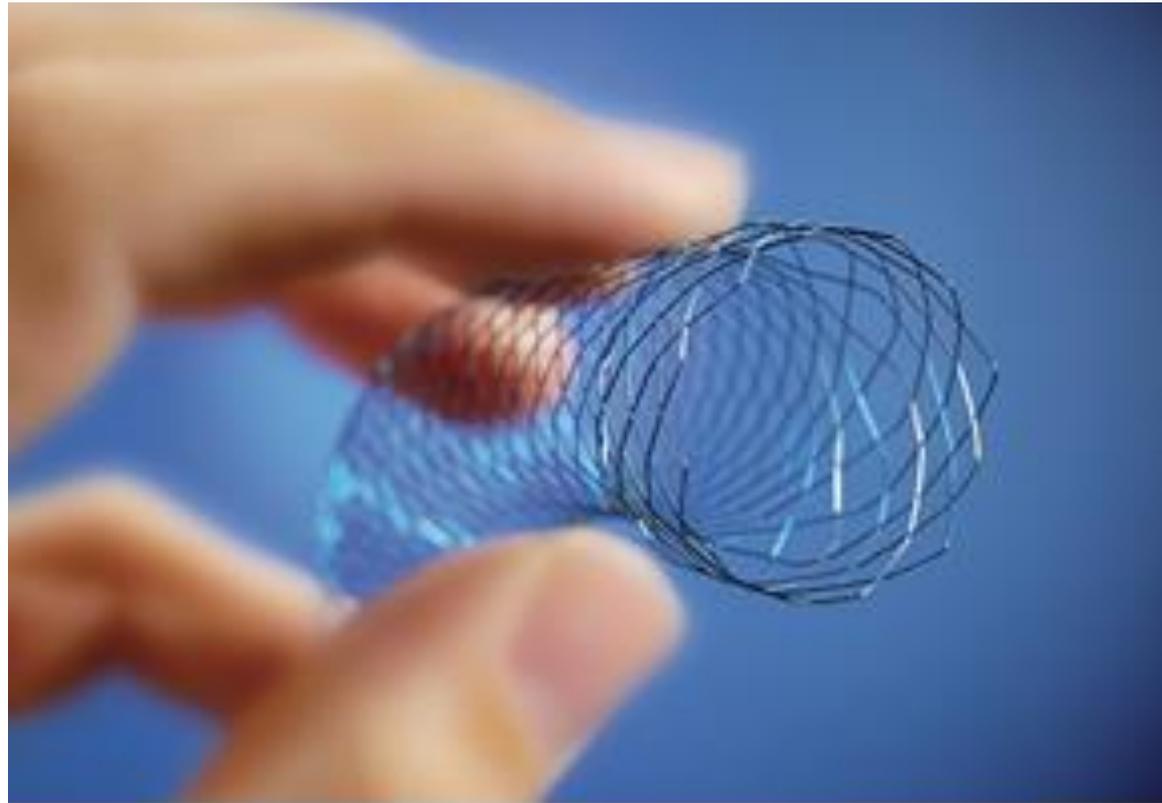
専用ベルトによる  
症状軽減

# 消化管閉塞の薬物治療

酢酸オクトレオチド（商品名 サンドスタチン）

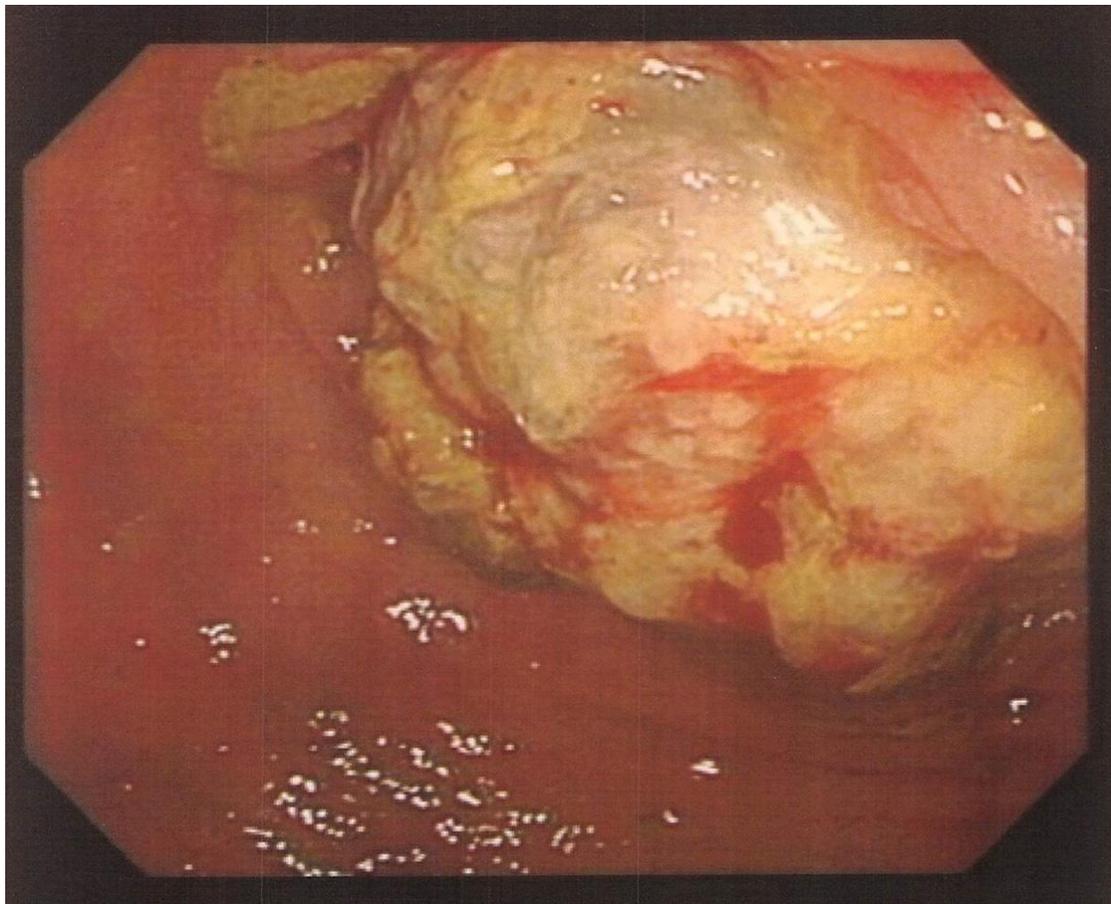
- 消化管ホルモン ソマトスタチンの誘導体
- 消化液分泌の抑制
- 水・電解質吸収を促進
- 悪心の改善、嘔吐回数や胃管排液量の減少

# 消化管ステント

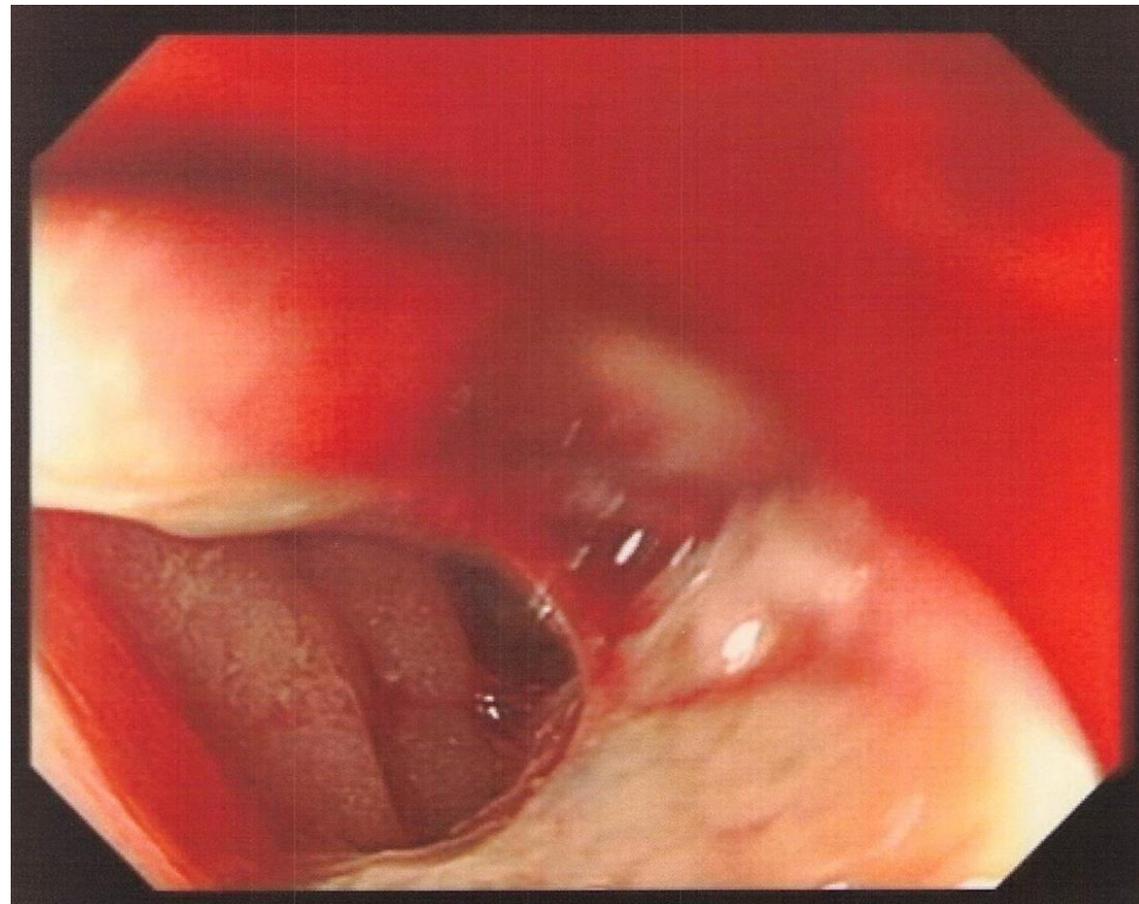


十二指腸用ステント

# 消化管ステント

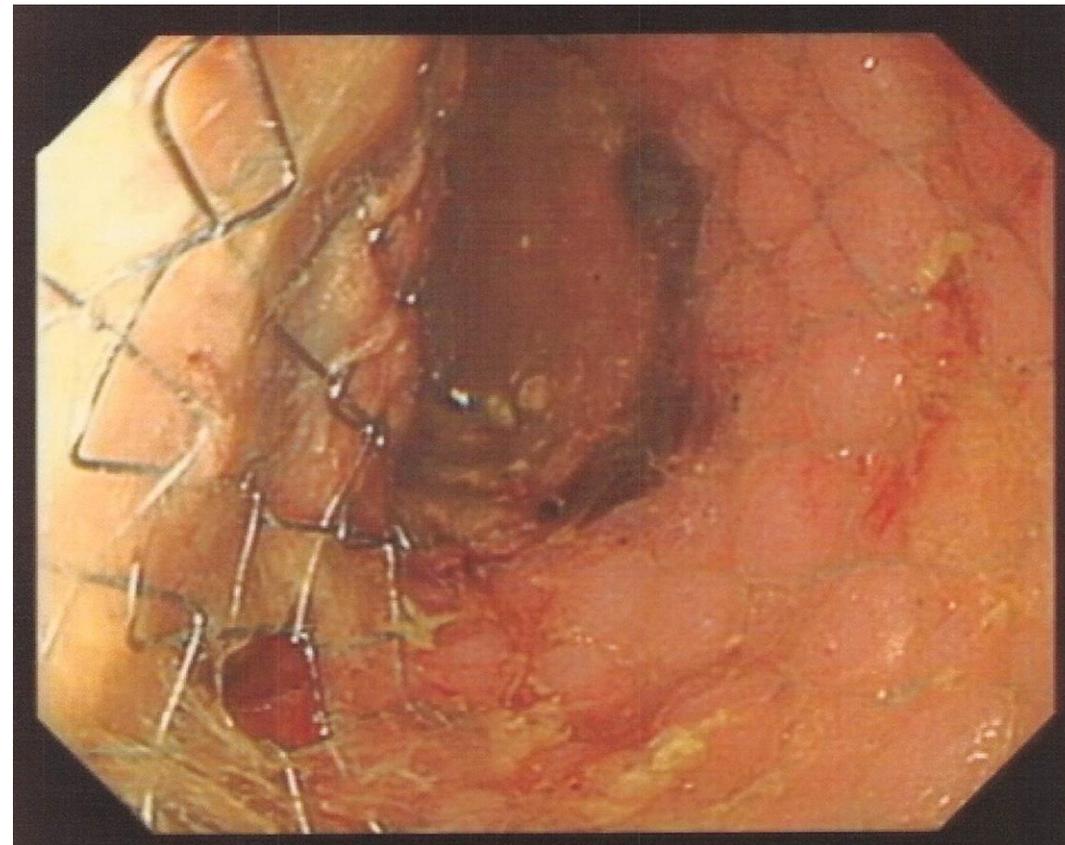
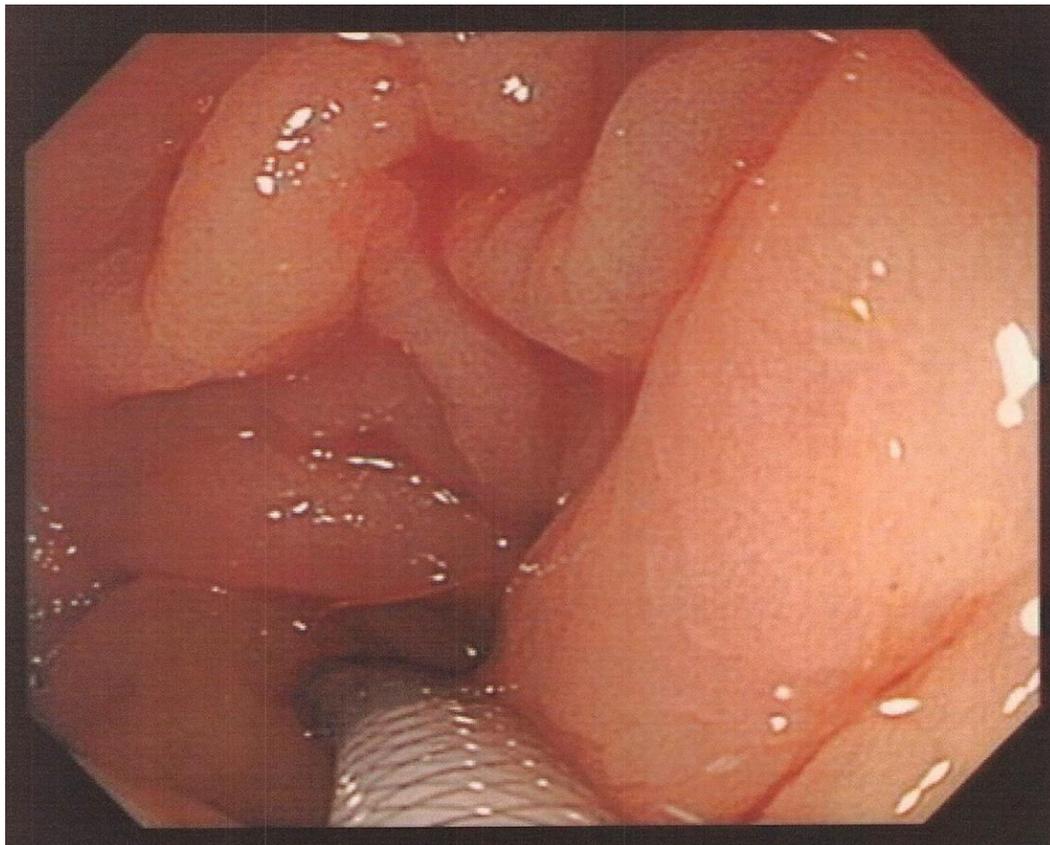


S状結腸がん



腫瘍による狭窄

# 消化管ステント



ステントによる拡張

# 日本人が終末期に大切に したいと考えていること

## • 多くの人が共通して大切にしていること

- 苦痛がない
- 望んだ場所で過ごす
- 希望や楽しみがある
- 医師や看護師を信頼できる
- 負担にならない
- 家族や友人とよい関係でいる
- 自立している
- 落ち着いた環境で過ごす
- 人として大切にされる
- 人生を全うしたと感じる

# 日本人が終末期に大切に したいと考えていること

## ・人によって重要さは異なるが大切にしていること

- できるだけの治療を受ける
- 自然なかたちで過ごす
- 伝えたいことを伝えておける
- 先々のことを自分で決められる
- 病気や死を意識しない
- 他人に弱った姿を見せない
- 価値を感じられる
- 信仰に支えられている

今年9月末に運用開始予定



ご静聴

ありがとうございました。